



令和5年5月15日(月)

## しなやかに

神足小学校では、以前より特別活動を中心とした研究に力を入れてきました。特別活動は、他者と協働するうえで必要となる行動の仕方を学んだり、話し合いを通して合意形成を図る力を育んだり、自分の生活をより良いものにしていこうと行動する子ども達を育てるという目標をもとに行われ、子ども達の成長に欠かせないものです。このような力を高めたいと研究を進めてきましたが、コロナ禍における様々な制約があったことも一因となり、子どもたちの「経験の場」が少なかった3年間であることも事実です。緩和されている今年度は、様々な教科での経験を基に子どもたちが「しなやかに生きる」ための力を高められるようにしたいと以下の研究テーマを設定しました。

自分自身を見つめなおして、「しなやかに」考え直す姿。他者との関わる際に、「しなやかに」対応する姿、様々な課題も自分ごととして「しなやかな」視点で解決していく姿。多様な視点で、多様な考え方をもち、多様に表現していく。そのような姿が、VUCA (Volatility: 変動性・Uncertainty: 不確実性・Complexity: 複雑性・Ambiguity: 曖昧性の頭文字) の時代を切り開くために必要な力だと考えています。

どうすればしなやかに思考し、表現することができるのか。

今回の研究は、「問い」から始まっています。教員も子どもと全力で向き合い、子どもと一緒に考え、教員自身も「しなやかに」学んでいく1年間にしたいと思っています。

保護者の皆様にも、一緒に「しなやかに生きる」子どもの姿をイメージしてもらい、見守っていただけたらと思います。



# 学年コーナー 5年生



学級通信にこめた願い

1組



## ゆきだるま

たくさん転んで大きくなろう！！

雪だるまは転がして転がして大きくなるように、みんなにも転んで転んで大きくなってほしい。たくさん挑戦して、たくさん経験して成長してほしい。そんな思いでこのタイトルをつけました。

また、転がした玉に棒をさしたり、はっぱをつけたりして完成する雪だるま。何気ない自分の力もそれぞれの個性であり、素敵な力となります。ありのままの自分も見つめ、大切にしてほしい。そんな思いも持っています。

2組

# BAMBOO

土の中に地下茎と呼ばれる根を張り、空へとぐんぐん成長する竹。成長した竹は、まっすぐで表面は硬く、石もカチンと跳ね返します。そして、竹の一番の特徴は、曲げてもポキンと折れないしなやかさで、そのしなやかさは「節」があるからです。今年一年間で、いろんなことを経験し、節目となる行事をひとつひとつ終えながら、最高学年に向かって成長してほしいと思っています。

また、竹は近年サステナブルな素材として注目されていて、加工しやすく様々な形に変化することができる優れた素材です。自分の思いや夢を持ちながら、しなやかな思考で物事を見て判断し、自分なりに表現できるようになってほしいと思っています。

今年度も、研究テーマについて、どのような取組を行っているのか、「研究だより」を通してお伝えしていきます。今年度も児童・教師・保護者・地域の方々が“心と力を合わせて一緒に艦を漕ぐ”ことができますように。